

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 株式会社 エンチョー
 コード番号 8208 URL <http://www.encho.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

(氏名) 遠藤 健夫
 (氏名) 長谷川 英一
 配当支払開始予定日

TEL 0545-57-0850
 平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	22,757	△6.6	725	△19.1	514	△27.7	152	△48.0
22年3月期第2四半期	24,361	△3.4	896	△12.0	711	△15.8	293	605.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	11.13	—
22年3月期第2四半期	21.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	36,652	8,089	22.1	591.13
22年3月期	35,830	8,068	22.5	589.57

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 8,089百万円 22年3月期 8,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.50	—	5.00	12.50
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,200	△4.6	1,160	△14.4	750	△27.3	300	△35.4	21.92

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 13,714,995株 22年3月期 13,714,995株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 29,436株 22年3月期 29,187株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 13,685,631株 22年3月期2Q 13,686,567株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善等により、景気に持ち直しの動きがみられるものの、デフレの影響や雇用情勢悪化懸念等により、依然として厳しい状況が続いております。

ホームセンター業界におきましては、市場は飽和状態にあり、競合他社との競争はより一層激化しております。

このような状況の中、当社グループは、「お客様の来店促進」「営業第一優先」を基本的目標に、「お客様に喜んでいただける店」の実現に向け、お客様のニーズに合った魅力ある売場づくりを推進すべく、取扱商品の見直し、入替による活性化に取り組みました。

平成22年9月には、「ジャンボエンチャョー豊橋神野店」（愛知県豊橋市）をオープンし、当社のドミナント戦略を進め営業基盤を拡充いたしました。なお、当出店によりホームセンター店舗は26店舗となりました。

しかしながら、春先の天候不順や景気の不透明感による個人消費の低迷、前連結会計年度において連結子会社1社を解散したこと等により、当第2四半期連結累計期間における売上高は、22,757百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

利益につきましては、経費の圧縮に努めたものの、売上総利益の減少を補うことができず、豊橋神野店のオープニングコストの計上も影響し、営業利益は725百万円（同19.1%減）、経常利益は514百万円（同27.7%減）、四半期純利益は152百万円（同48.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、36,652百万円となり、前連結会計年度末に比べ822百万円の増加となりました。これは、新規出店計画に係る建設仮勘定の増加1,228百万円及び商品の減少447百万円によるものであります。

負債合計は、28,563百万円となり、前連結会計年度末に比べ800百万円の増加となりました。これは支払手形及び買掛金の増加899百万円、長短借入金の減少2,538百万円、流動負債のその他に含まれております設備支払手形の増加1,475百万円、固定資産のその他に含まれておりますリース債務の増加795百万円によるものであります。

純資産合計は、8,089百万円となり前連結会計年度末に比べ21百万円の増加となりました。これは利益剰余金の増加83百万円及びその他有価証券評価差額金の減少62百万円によるものであります。当第2四半期連結累計期間末における自己資本比率は、22.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は営業活動による収入2,194百万円、投資活動による収入238百万円、財務活動による支出1,872百万円の結果、前連結会計年度末に比べ554百万円増加し、1,827百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,194百万円（前年同期比490百万円の収入増）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益302百万円、たな卸資産の減少額433百万円、仕入債務の増加額909百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、238百万円（前年同期比230百万円の収入増）となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入350百万円、有形固定資産の取得による支出97百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,872百万円（前年同期比486百万円の支出増）となりました。この主な要因は、短期借入金の減少額2,930百万円、セール・アンド・リースバックによる収入943百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の動向等を踏まえ、業績予想につきましては、売上高44,200百万円、営業利益1,160百万円、経常利益750百万円、当期純利益300百万円に修正しております。詳細は平成22年10月25日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(「資産除去債務に関する会計基準」の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ3,307千円減少し税金等調整前四半期純利益は、64,603千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は115,194千円であります。

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,097,939	1,543,917
受取手形及び売掛金	644,999	620,130
商品	7,990,499	8,438,337
仕掛品	25,404	11,472
貯蔵品	8,543	7,931
繰延税金資産	155,033	174,840
その他	512,331	509,984
貸倒引当金	△10,412	△11,105
流動資産合計	11,424,339	11,295,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,408,747	5,516,634
土地	11,638,683	11,638,683
建設仮勘定	1,312,468	84,071
その他(純額)	484,117	410,050
有形固定資産合計	18,844,015	17,649,439
無形固定資産		
	94,187	92,826
投資その他の資産		
投資有価証券	689,453	782,300
長期貸付金	1,654,575	1,515,598
敷金及び保証金	2,864,636	3,095,207
繰延税金資産	471,569	403,063
その他	691,361	1,083,888
貸倒引当金	△81,154	△86,878
投資その他の資産合計	6,290,442	6,793,179
固定資産合計	25,228,645	24,535,445
資産合計	36,652,985	35,830,954
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,987,008	6,087,392
短期借入金	4,429,792	10,793,940
未払法人税等	189,273	64,982
その他	4,248,900	2,017,605
流動負債合計	15,854,974	18,963,921
固定負債		
社債	670,400	1,492,000
長期借入金	9,103,200	5,277,894
退職給付引当金	797,892	776,226
資産除去債務	117,285	—
その他	2,019,257	1,252,230
固定負債合計	12,708,034	8,798,351
負債合計	28,563,009	27,762,272

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,902,954	2,902,954
資本剰余金	3,435,559	3,435,559
利益剰余金	1,780,979	1,697,024
自己株式	△12,841	△12,733
株主資本合計	8,106,651	8,022,804
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,675	45,877
評価・換算差額等合計	△16,675	45,877
純資産合計	8,089,975	8,068,682
負債純資産合計	36,652,985	35,830,954

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	24,361,886	22,757,546
売上原価	17,371,634	16,215,059
売上総利益	6,990,252	6,542,487
営業収入	197,640	215,465
営業総利益	7,187,892	6,757,952
販売費及び一般管理費	6,291,424	6,032,415
営業利益	896,468	725,537
営業外収益		
受取利息	22,884	19,540
受取配当金	5,093	6,585
その他	15,050	24,238
営業外収益合計	43,028	50,364
営業外費用		
支払利息	160,407	149,766
シンジケートローン手数料	—	77,911
その他	67,445	34,007
営業外費用合計	227,853	261,685
経常利益	711,643	514,217
特別損失		
減損損失	58,010	150,212
店舗移転損失	41,449	—
投資有価証券評価損	736	—
関係会社整理損失引当金繰入額	43,665	—
役員退職慰労金	70,260	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	61,295
災害による損失	4,610	—
特別損失合計	218,730	211,507
税金等調整前四半期純利益	492,912	302,709
法人税、住民税及び事業税	49,165	168,355
法人税等調整額	150,746	△18,029
法人税等合計	199,912	150,325
少数株主損益調整前四半期純利益	—	152,383
四半期純利益	293,000	152,383

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	12,126,997	11,320,086
売上原価	8,640,092	8,083,433
売上総利益	3,486,905	3,236,652
営業収入	103,679	106,686
営業総利益	3,590,584	3,343,338
販売費及び一般管理費	3,185,229	3,034,113
営業利益	405,355	309,224
営業外収益		
受取利息	10,679	9,753
受取配当金	203	16
貸倒引当金戻入額	—	6,439
その他	8,849	9,887
営業外収益合計	19,732	26,096
営業外費用		
支払利息	80,628	74,582
シンジケートローン手数料	—	58,952
その他	33,913	18,135
営業外費用合計	114,542	151,670
経常利益	310,545	183,650
特別損失		
減損損失	207	—
店舗移転損失	17,210	—
関係会社整理損失引当金繰入額	43,665	—
災害による損失	4,610	—
特別損失合計	65,692	—
税金等調整前四半期純利益	244,852	183,650
法人税、住民税及び事業税	37,744	107,795
法人税等調整額	45,367	△29,610
法人税等合計	83,112	78,185
少数株主損益調整前四半期純利益	—	105,465
四半期純利益	161,740	105,465

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	492,912	302,709
減価償却費	236,404	242,702
減損損失	58,010	150,212
店舗移転損失	41,449	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,252	△6,416
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△41,290	21,665
長期未払金の増減額 (△は減少)	△713,990	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	61,295
有形固定資産除却損	14,487	2,660
受取利息及び受取配当金	△27,478	△26,126
支払利息	160,407	149,766
為替差損益 (△は益)	4,356	6,537
売上債権の増減額 (△は増加)	△29,917	△13,546
たな卸資産の増減額 (△は増加)	215,414	433,294
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,151,065	909,509
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△59,229	78,719
その他	271,828	46,935
小計	1,785,683	2,359,919
利息及び配当金の受取額	12,058	12,963
利息の支払額	△163,320	△146,391
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	69,135	△32,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,703,558	2,194,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△270,000	—
定期預金の払戻による収入	750,000	350,000
有形固定資産の取得による支出	△650,016	△97,546
投資有価証券の取得による支出	△310	△360
敷金及び保証金の差入による支出	△37,155	△105,739
敷金及び保証金の回収による収入	114,289	115,533
その他	101,663	△23,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,469	238,817
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,390,000	△2,930,000
長期借入れによる収入	779,868	805,000
長期借入金の返済による支出	△469,690	△415,153
社債の償還による支出	△161,600	△96,600
長期未払金の返済による支出	△32,618	△33,717
セール・アンド・リースバックによる収入	—	943,089
リース債務の返済による支出	△43,906	△76,633
自己株式の増減額 (△は増加)	△123	△108
配当金の支払額	△68,335	△68,331
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,386,405	△1,872,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,356	△6,537
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	321,265	554,022
現金及び現金同等物の期首残高	1,174,221	1,273,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,495,486	1,827,939

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。